

令和6年8月15日

加西市議会議長 丸岡弘満 様

調査研究実施報告書

会 派 名 加西維新の会
代表者名 大 前 裕 也

下記のとおり行政視察を実施したので、報告いたします。

記

1. 調査年月日

令和6年7月9日（火）～11日（木）

2. 調 査 先

北海道北広島市 北海道岩見沢市 北海道美唄市 北海道滝川市

3. 参加者氏名

大前裕也 ※令和新風加西との合同視察

4. 研究目的及び内容

北海道北広島市（7月9日（火）13：30～15：00）

北広島市エコミュージアムセンター知新の駅について（詳細は別紙）

教育委員会教育部 エコミュージアムセンター知新の駅 渡邊センター長

教育委員会教育部 エコミュージアムセンター知新の駅 畠学芸員（主査）

北海道岩見沢市（7月10日（水）10：00～11：30）

デジタル技術活用による健康経営都市の取り組みについて（詳細は別紙）

情報政策部 黄瀬部長

情報政策部情報政策課 高田地域イノベーション推進係員

健康福祉部健康づくり推進課 三好課長

健康福祉部健康づくり推進課 榎本健康経営係長

議会事務局 寺西次長

議会事務局総務議事係 坂本書記

北海道美唄市（7月10日（水）13：30～15：00）

安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄について（詳細は別紙）

教育委員会生涯学習課 小見山課長

教育委員会生涯学習課 大沼課長補佐（社会教育主事）

議会事務局 新次長

北海道滝川市（7月11日（木）9：30～11：00）

公共施設等総合管理計画について（詳細は別紙）

市議会 山本議長

総務部企画課 鎌塚課長補佐

議会事務局議事政策係 高橋係長

5. 所感

所感は別紙

6. 添付書類

- （1）視察行程表
- （2）研修資料
- （3）写真

北海道北広島市（R6 年 7 月 9 日視察）

視察テーマ：北広島市エコミュージアムセンター知新の駅について

①北広島市エコミュージアムセンター知新の駅事業概要

・エコミュージアム構想の推進

☆平成 26 年 7 月に開館、統廃合後の小学校跡地施設を改修して利用、人づくりにつながるソフト事業と、施設設備等の設置や維持管理等を行うハード事業を行う。

・人づくりにつながるソフト事業①

☆町を好きになる市民大学の運営

平成 21 年度に開校した 2 年生の市民大学で、現在は 15 期生が在籍している。講義内容は、北広島市の郷土史や自然史などの他、博物館学概論、エコミュージアム論、野外実習等多分野にわたり、2 年間の課程修了者を「まるごときたひろしま博物館員」として認定。

☆市民大学 OB 会との共催事業

任意団体として活動する OB 会員は全員が「まるごときたひろしま博物会員」であり、日常的に博物的研鑽を積んでいることから、地域遺産を巡る行事の共同開催をしている。

エコミュージアム構想では、市民大学 OB 会と協働したエコミュージアム推進体制を模索している。

・人づくりにつながるソフト事業②

☆常設展示

知新の駅は町の情報を発信する館でもあり、常設展示として北広島市教育基本計画に掲載した 3 人の先人を紹介するコーナーを設けている。また、地球の歴史や生命誕生からヒト発生までの進化の道筋を揭示するほか、市指定文化財でもある貴重な哺乳動物の化石や珍しい地層の標本を展示している。

☆企画展の開催

知新の駅 1F に広がる企画展示スペースを使い、年間 2～3 本の企画展を開催し、学芸員の専門性が発揮される機会となっている。

・人づくりにつながるソフト事業③

☆発見の小径を行く

市民大学 OB 会との共催事業、北広島市に設定したサテライトを歩いて巡り、ガイドを市民大学 OB 会が行うツアーを実施。

☆地域遺産発見バスツアー

市内外に多数存在している自然遺産や歴史遺産を案内するバスツアーを実施。令和 5 年度は、北広島市で寒地稲作が成功してから 150 周年記念事業として、お米にちなんだバスツアーを実施している。

☆体験教室

体験教室として毎年 8 月上旬の「昆虫（カブトムシ・クワガタムシ）採集教室」を実施。

②エコミュージアムの考え方や狙い

- ・北広島市は実に多彩な遺産がそれぞれの地域に分散している。⇒町全体がエコミュージアムを推進するのにふさわしい遺産を持つ。
- ・「豊かな自然に恵まれた」まち⇒特別天然記念物野幌原始林、大規模斜交層理等自然遺産が存在し、市内で産出する貴重な化石が、野幌丘陵を中心に市内に広く分布してゐる。
- ・「大いなる志を抱いてきた」先人のまち⇒旧島松駅通所に代表される数々の開拓の歴史を継承し、年中行事、伝説や言い伝え、さらには地域の人々の心に残っている「記憶」も残すべき貴重な財産。
- ・「匠の偉業に支えられた」まち⇒時代の変化とともに忘れられる匠の技も後世に残すべき遺産。

北海道岩見沢市（R6 年 7 月 10 日視察）

視察テーマ： デジタル技術活用による健康経営都市の取り組みについて

①健康経営都市 岩見沢市

・健康経営とは

☆「企業が従業員の健康に配慮することによって、経営面においても大きな成果が期待できる」との基盤に立ち、健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践することを意味する。

☆岩見沢市はこの考え方をもとに、市民の健康づくりの目的を「医療費の削減」や「介護予防」だけでなく、「健康で生きがいを持って暮らせるまち」へと変えていく「健康経営都市」を推進する。

・岩見沢市における健康経営都市の動き

☆健康経営都市宣言⇒平成 28 年 6 月全国の自治体では初めて「健康経営都市宣言」の認定

☆第 6 期岩見沢市総合計画の将来の都市像

「人と緑とまちがつながり、ともに育み未来をつくる 健康経営都市」

・岩見沢市が目指す「健康経営都市」とは～人もまちも企業も元気で健康

☆医療や介護等の公的サービス、健康診査やがん検診などの「まもる」健康

☆市民自ら健康づくりを進める「つくる」健康

☆環境づくり・人・地域・企業や啓発などを通じてこれらを「つなぐ」健康

②健康経営都市推進に向けた具体的取組み

・岩見沢健康広場

☆主な実施事業

実施日	事業名	事業概要
毎日	健康測定	血圧、体組成、血管年齢、骨健康度、肌年齢等
	コミュニティスペース	バス待ち、昼食、待ち合わせ等に利用
火曜日 (月 2 程度)	健康チェックの日	健康測定及び保健師、管理栄養士、歯科衛生士による健康相談
毎週水曜日	シニアの元気、体操教室	音楽健康指導士による介護予防体操
毎週木曜日	北大 COI の日	カラオケ機器を使った介護予防教室
月 1 回	フードデイ	地元食材を使ったアイデア離乳食、健康な食事の試食やレシピ紹介
随時	各種保健事業	健やか健診（成人健診）、レディース健診、健康運動教室、ひゃっぴい体操教室など
	各種団体、会議等	健康、福祉関連団体の事業、会議等

※北大 COI とは、「少子高齢化の進む日本で、”女性が安心して出産、楽しく子育てができ、子どもが周囲の見守りの中で健康に成長できる社会””老いても健康を維持し楽しく暮らすことができ、たとえ病気になっても速やかに社会に復帰できる社会の構築が急務。

そのため、自分の健康がリアルタイムにわかり、自分の行動を変えられる「セルフヘルスケア」のしくみ、今と未来の健康度がわかる「健康ものさし」に基づく自分に最適な「おいしい食と、楽しく続けられる運動」。そして、住む場所、働く場所、どこにいてもリアルなコミュニケーションが生まれる場「健康コミュニティ」が必要であると」の理念のもと活動する拠点。

③デジタルを活用した産学官連携プロジェクト

・健康・少子化対策プロジェクト（北海道大学 COI&NEXT 連携）

☆第 9 回プラチナ大賞（総務大臣賞）

☆第 3 回日本オープンイノベーション大賞（日本学術会議会長賞）

☆第 10 回健康寿命をのばそう！アワード（厚生労働大臣優秀賞）

北海道美唄市（R6 年 7 月 10 日視察）

視察テーマ： 安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄について

①アルテピアッツァの概要

- ・アルテピアッツァ美唄は、かつて日本有数の炭鉱都市であった美唄市東部の旧炭鉱住宅街の小学校跡に作られた野外彫刻美術館。廃校となった栄小学校跡地を活用して、美唄市出身で世界的に有名な彫刻家、安田侃先生の大理石やブロンズの作品 40 数点を設置して開設した施設。
- ・平成 4 年オープン、敷地面積約 70,000 m²
- ・主な施設、アートのスペース（旧体育館） ギャラリー（旧校舎） ストゥディオ アルテ・カフェ アルテ（体験工房・喫茶室）
- ・公立の施設でありながら、展示作品は安田先生の作品のみであること、来館者が自由に作品に触れることが出来ること、作品の名称や解説などを一切排し、見る人に先入観を与えず、各人の自由な感性で、思うまま感じてもらう展示方法となっている。
- ・また、作者が現役で活動していることから、作家の意図や意志が施設づくりに直接反映されている。

②アルテピアッツァのこれまでの経緯と今後

- ・平成 9 年にギャラリーの整備を行い、平成 18 年に指定管理制度に基づく管理委託をし、平成 19 年にカフェと体験工房をオープン、平成 28 年に博物館法に基づく美術館となった。
- ・平成 29 年には 25 周年となり、記念の展示事業を開催したほか、伊プッチーニ財団協力によるオペラコンサートも行った。
- ・その間、平成 15 年には、天皇皇后両陛下が、北海道行幸啓でアルテピアッツァをご視察されたほか、美唄市が文化庁長官表彰を受賞する中心になるなど、四半世紀を経過する中で、国内外にアルテピアッツァの価値が広く認められてきた。
- ・今後は施設の経年変化対応、野外彫刻の損傷、市民の関心の低さなど、様々な課題を解決しながら、この美術館の魅力を市民にも国内外にも発信していく必要を感じている。

③美唄市への観光に及ぼす影響

- ・美唄市では、地域や市民が誇るべき豊かな歴史・文化・自然を生かしながら「観光」を市の新たな成長分野として「美唄市観光ビジョン」を平成 30 年度に策定。
- ・急速に進む人口減少、少子高齢化、生産年齢人口の減少により、国内需要の減少による経済規模の縮小が避けられない中、コロナ感染症の扱いが 5 類へ移行し、長引く円安等に伴いこれまで以上のインバウンド需要が見込まれることから、今後、観光が地域活性化に果たす役割は非常に大きいと考えている。
- ・また、第 7 期の美唄市総合計画との整合性を図りながら、美唄市ならではの「食」「自然」「歴史文化」「芸術」などの素晴らしい地域資源を活用し、新たな体験メニューや滞在型観光商品の開発、受入環境の整備を進める方向性が示されたところ。
- ・安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄については、滞在型観光などのアートツーリズム開発の一役を担う、今後の観光振興の推進に欠かせない芸術文化施設と考えている。

④今後のビジョン

- ・平成 30 年に策定した「安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄ビジョン」を指針とし、令和 7 年度の改訂を目指して、安田先生や指定管理者等の関係団体と連携しながら、美術館としての設置目的を果たしていく。

北海道滝川市（R6 年 7 月 11 日視察）

視察テーマ： 公共施設等総合管理計画について

①公共施設等総合管理計画について

・背景と目的

☆今後の人口減少と高齢化の進展が予想される中、これまでのストックの老朽化が進み、維持していくことが困難になることが見込まれることから、計画的に効率よく公共施設等の整備や維持管理を行うことを目的として「滝川市公共施設等総合管理計画」を策定（平成 27 年 2 月）

・公共施設等管理に関する基本方針

☆点検・診断等の実施方針

公共施設等の安全性を確保しつつ、効果的な維持管理や更新を実施していくためには、不具合が発生した都度修繕を行う「事後保全」から、施設の劣化や損傷の進行を未然に防止し、長持ちさせることを目的に計画的な補修を実施する「予防保全」への転換を目指す。

☆維持管理・更新等の実施方針

公共施設の日常点検、定期点検、診断等を踏まえ、維持修繕の優先順位付けを行い、予算の平準化を図る。

☆安全確保の実施方針

公共施設等の日常点検・診断等を通じて劣化状況を把握するとともに、災害発生時の機能保持のため、安全性の確保に努める。

☆耐震化の実施方針

「滝川市耐震促進計画（第 2 期）（平成 30 年 3 月）」に基づき、日常の安全性の確保に加え、災害時においても十分に避難所としての機能を発揮できるよう耐震化を推進する。

☆長寿命化の実施方針

予防保全型の修繕を導入することにより、財政負担の低減及び平準化と施設の長寿命化を進め、施設のライフサイクルコストの低減を図る。

☆ユニバーサルデザイン化の推進方針

施設の改修・更新等に際しては、ユニバーサルデザインの視点に立ち、計画的な環境整備に取り組む。

☆脱炭素化の推進方針

施設の改修・更新等に際しては、脱炭素社会の実現に貢献するため、「太陽光発電の導入」、「建築物における ZEB の実現」、「LED 照明の導入」等に取り組む。

※ZEB：「Net Zero Energy Building」の略称。一定の省エネルギーを図った上で、再生可能エネルギー等の導入により、エネルギー消費量をさらに削減した建築物。

☆統合や廃止の推進方針

厳しい財政状況が予想される中、限られた財源で公共施設の機能の維持・向上を行うため、公共施設の選択と集中を行う。

☆総合的かつ計画的な管理を実現するための体制の構築方針

すべての公共建築物を一元的に情報管理し、組織横断的な調整に当たる組織及び意思決定機関として、「総務部財政課行財政改革推進室」が専門実施組織となり、「行財政改革推進本部会議」が進行管理を行っていく。また、インフラ資産等については、専門的な技術やノウハウの蓄積があるそれぞれの所管課において実施する。

〔所感〕 大前裕也

【北広島市】北広島市エコミュージアムセンター知新の駅について

文字通り、北広島市は日本の西側北広島市から北海道に移住した場所です。ボーイズ AMBITIOUS JAPAN!の言葉を残したクラーク博士がいた場所です。近年北海道ボールパークエフビレッジが作られ、北海道日本ハムファイターズのホームグラウンドがあります。現在は北広島駅西口周辺エリア活性事業として整備されてます。

その中で、北広島市は中学校土地をそのまま利用して、市の施設として再利用してます。

その中で、市の職員である方が中心となって、北広島エコミュージアム構想を立ち上げ、まるごときたひろ博物館を作ったりして、北広島市の歴史を紹介してます。その中で北広島市の子供たちと一緒に北広島市役所の学芸員の方が共同でマンモスの模型を作り、また昆虫の標本を作り、北広島市の魅力を9学校は土地で展示し紹介しました。

【岩見沢市】デジタル技術活用による健康経営都市の取り組みについて

デジタル技術活用による健康経営都市の取り組みについていろいろ学びました。

岩見沢市は、過去にテレビ放映された下町ロケットのモデルになった街です。

市民の健康管理についても、デジタルを利用し、先進的な管理体制を構築してる街です。

また、農業分野においても、北海道大学と協力し、スマート農業関連プロジェクトを立ち上げ、農業機械のデジタル化を進め、海外とも共同研究を重ねスマート農業の先進地として多くの実績を残してます。また、デジタルを活用し、健康、少子化対策プロジェクトで非常に大きな実績を挙げてます。子供の頃からデジタルに愛しみ勉強を重ねデジタル活用の重要性をよく認識し、岩見沢市全体で人口減少、少子高齢化、地域経済の持続性を確保してる市であります。

【美唄市】安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄について

美唄市は、かつて北海道でも、有数の石炭採掘場として、一世を風靡しました。

石炭採掘場閉鎖後は、農業に力を入れ、お米の生産にがんばってます。また生産したブランド、米峰と言うお米は大変人気があります。

家畜の飼育にも力を入れ、ブランド化したポークにジビエを利用した鹿肉、また大変焼き鳥が有名です。それと、温泉は、お湯の量が多く、温泉地としても盛んです。

最後になりますが、美唄市教育委員会が生涯学習課を中心に、美唄市に、安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄の美術館を誘致し、素晴らしい美術館を持っています。

【滝川市】公共施設等総合管理計画について

滝川市は、札幌市と旭川市の間位置し、滝川市は中核都市として、発展を遂げた都市であり行政、経済、教育、文化の枢要な役割を持っている。

滝川市は、文化施設複合化事業としてメインの危機管理で早め早めの計画を実施しています。福祉施設の複合化事業、小学校再編事業、遊休施設除却事業、滝川市全体の活性化を推進してる姿であります。やはり、危機管理に重点を置いて、街の活性化を図っている滝川市だと思います。

令和新風加西、加西維新の会 行政視察 行程表

7月9日（火）

09：15 発 神戸空港（SKY173 便）

11：05 着 新千歳空港

〔新千歳空港内で昼食〕

12：39 発 新千歳空港駅（JR 千歳線：区間快速エアポート 75 号）

13：05 着 北広島駅

【エコミュージアムセンターの公用車】

13：30～15：00 北広島市視察〔エコミュージアムセンターにて〕

（TEL：011-373-0188：エコミュージアムセンター）

・北広島市エコミュージアムセンター知新の駅について

【エコミュージアムセンターの公用車】

16：05 発 北広島駅（JR 千歳線：快速エアポート 121 号）

16：23 着 札幌駅〔乗換〕

16：37 発 札幌駅（JR 函館本線）

17：18 着 岩見沢駅

【岩見沢駅から徒歩 5 分】

《宿泊》岩見沢ホテル 4 条

7月10日（水）

09：45 発 ホテル

【徒歩 6 分 450m】

10：00～11：30 岩見沢市視察〔自治体ネットワークセンターにて〕

岩見沢市コミュニティプラザ 3 階 AV 会議室

（議会事務局 TEL：0126-35-4907）（センター TEL：0126-35-）

・デジタル技術活用による健康経営都市の取り組みについて

【徒歩 1 分】

12：03 発 岩見沢駅（JR 函館本線）

12：18 着 美唄駅

〔美唄市内で昼食〕

【美唄駅から徒歩約 5 分】

13：30～15：00 美唄市視察（TEL：0126-63-0141）

・安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄について

【美唄市議会の公用車】

15：58 発 美唄駅（JR 函館本線）

16：16 着 滝川駅

【滝川駅から徒歩 7 分】

《宿泊》ホテル三浦華園

7月11日（木）

09：00 発 ホテル

【滝川市議会事務局の公用車】

9：30～11：00 滝川市視察（TEL：0125-28-8048）

・ 公共施設等総合管理計画について

【滝川市議会事務局の公用車】

12：01 発 滝川駅（JR 函館本線）

12：42 着 岩見沢駅〔乗換〕

13：12 発 岩見沢駅（JR 函館本線）

13：56 着 札幌駅〔乗換〕

14：03 発 札幌駅（JR 千歳線：快速エアポート 112 号）

14：47 着 新千歳空港駅

16：45 発 新千歳空港（SKY174 便）

18：40 着 神戸空港

北海道北広島市



北海道岩見沢市



北海道美唄市



北海道美唄市



北海道滝川市

